

はじめに

「研究開発の俯瞰報告書 科学技術・イノベーション政策の国際動向」は、科学技術・イノベーション政策立案の基礎として把握おくべき、科学技術・イノベーション政策に関する主要国の共通的課題・動向や国際潮流、主要国の科学技術・イノベーション政策、国際枠組み・国際組織等に関する動向をとりまとめたものである。

本報告書は二部構成になっている。

第一部「科学技術・イノベーション政策に関する主要国の共通的課題・動向と国際関係を巡る動向」では、各国に共通すると考えられる科学技術・イノベーション政策の課題と動向、および科学技術・イノベーション政策に関する国際関係を巡る動向について述べる。第1章では、研究開発システムの強化、社会課題解決・社会変革の実現、イノベーション・エコシステムの構築という3つのテーマの下、項目別に主要国の共通課題とそれらに対する主立った動向を紹介している。第2章では、世界の科学技術・イノベーション政策関連組織を概観した上で、科学技術・イノベーション政策に関する国際潮流として、同志国の連携強化と世界の分断、主要国の国際戦略および科学技術外交戦略の見直し、人材獲得競争と国際頭脳循環といったテーマを扱っている。

第二部「主要国の科学技術・イノベーション政策と国際枠組み・組織等の動向」では、日本、米国、欧州連合（EU）、英国、ドイツ、フランス、中国を対象に科学技術・イノベーション政策関連組織、科学技術・イノベーション政策の動向やファンディング・システム、分野別（環境・エネルギー、ライフサイエンス、システム・情報科学技術、ナノテクノロジー・技術）の基本政策、研究基盤政策、研究開発投資戦略等について、最新の変化も含めてそれぞれの動きを整理した。また、国家の枠を超えて活動している国際組織や国際枠組みに関する動向をまとめた。第二部の内容は、既に公表している「研究開発の俯瞰報告書 主要国の研究開発戦略（2022年）」に改訂を加えたものである。

なお、本報告書は「研究開発の俯瞰報告書 日本の科学技術・イノベーション政策の動向」と補完的な関係にある。

本報告書の内容は、特に記載が無い限り2023年1月20日時点の最新情報に基づいている。

令和5年3月
国立研究開発法人科学技術振興機構
研究開発戦略センター